

記入例

生活福祉資金（総合支援資金）【特例貸付】借入申込書

令和 2 年 4 月 24 日

捺印
北海

- 申込みに当たり、下記事項に同意し、生活福祉資金の借入を申請いたします。
- 記入した住所が、生活福祉資金の貸付可能な範囲で第三者に提供することに同意します。
 - 貴社会福祉協議会、北海道社会福祉協議会、全国社会福祉協議会、自治体等の関係機関に照会し、その結果を記載していただきます。
 - 私は現在、生活福祉資金の借入を滞納していません。
 - 私は現在、生活福祉資金の借入を滞納していません。
 - 私は現在、生活福祉資金の借入を滞納していません。
 - 借入金以外の世帯の世帯員は、生活福祉資金の借入を行っていません。
 - 私以外の世帯の世帯員は、生活福祉資金の借入を行っていません。
 - 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。
 - 私は、貴社協が必要に応じ官公署から審査の結果、貸付不承認となったことについて同意します。

☑を記入してください。
1つでも該当しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。

必ず自筆での署名、捺印をお願いします。

捺印は3カ所です。
印鑑登録証明印をお願いします。

申込月を含め3か月です。

おいても暴力団員にはなりません。
該当性情報の提供を求めることに同意します。

上記内容に同意します。 署名 北海 太郎 捺印

私は裏面の同意事項及び留意事項を承認のうえ、下記のとおり生活福祉資金（総合支援資金）を借り入れたく申し込みます。

フリガナ	ホッカイ タロウ	実印	男	生年月日	就職活動をするかたは 5,000円と記入してください。
氏名	北海 太郎	北海	女		10 日 (歳)
※1・2の費目は、裏面に目安額を記載していますので確認の上、記入してください		保険料については裏面をご確認ください。		住居確保給付金を受給しているかたは受給金額を記入して	

借入申込理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、口離職したため。 (いずれかに☑を記入してください。)		☑減収したため			
借入申込月額		借入申込期間	借入申込合計額			
170,000円		令和2年4月～令和2年6月(3か月間)	510,000円			
申込内容 月額内訳	①(家賃・住宅ローン)	60,270円	⑪(自動車ローン)	0円		
	②(食費※1)	73,000円	⑫(ガソリン代)	4,500円		
	③(水道代)	3,550円	⑬(駐車場代)	0円		
	④(電気代)	4,620円	⑭(保険料)	10,450円		
	⑤(ガス代)	5,530円	⑮(通勤交通費)	0円		
	⑥(灯油代)	2,080円	⑯(就職活動費)	0円		
	⑦(電話料金)	15,367円	収入がある場合は記入してください			
	⑧(日用品費※2)	9,000円	a(住居確保給付金)	▲ 0円		
	⑨(医療費・介護費)	0円	b(公的給付、稼働収入等)	▲ 30,000円		
	⑩(学費・保育費・給食費・通学交通費)	10,967円	合計(①～⑯の合計) - (aとbの合計)	169,334円		
据置期間(12か月以内)	償還期間(10年以内)		償還方法			
ア. 12か月 イ. その他()か月	ア. 10年 イ. その他()年()か月		月額内訳については裏面を参照の上、 記入してください			
氏名(フリガナ)	続柄	生年月日	歳	性別	勤務先・学校学年等	特記事項
北海 太郎	本人	昭和48年8月10日	46	男	(株) 観光バス	
北海 達子(ホカイ ミチコ)	妻	昭和54年2月7日	41	女	スーパー	
				男	▲▲中学校2年	
				女	●●小学校4年	
「据置期間」は償還(返済)が猶予される期間です。		「償還期間」は返済期間です。最長10年です。		合計の金額を千円単位に切り上げた額が借入申込月額となります。切り上げ後の額が貸付限度月額を超える場合は、貸付の対象とはなりませんのでご注意ください。 【例】 月額内訳合計 169,334円 借入申込月額 170,000円		
生活費に充当できる収入額を記入してください 【例】 児童手当2万円+妻のパート収入3万円=収入額5万円 収入額5万円-銀行からの借入額2万円=3万円 ▲30,000と記入します。						